

KITAG MISSION START!

獣医師



保健福祉局 動物愛護センター (平成21年度入職)

入職後の経歴		
平成21年度	入職	保健福祉局 保健所 食品監視検査課
平成24年度	異動	保健福祉局 保健所 東部生活衛生課
平成29年度	異動	保健福祉局 保健衛生課
令和2年度	異動	保健福祉局 感染症医療政策課
令和5年度	異動	保健福祉局 動物愛護センター



Q 北九州市役所を志望したきっかけを教えてください。

A 故郷である苅田町に近い場所で仕事をしたいと考えていました。政令指定都市である北九州市であれば獣医師として勤務できる点と、さらに幅広い業務にも携わることができる点から興味を持ちました。

Q 現在担当している業務の内容を教えてください。

A 動物愛護センターの犬猫譲渡希望者に対する講習や、動物取扱業者の登録や指導に関する業務に携わっています。そのほか「保護犬ねこ不妊去勢サポート事業」と「マイクロチップ装着普及啓発事業」の取りまとめや、所内で利用するシステムや電子申請手続きの作成や管理、収容動物の健康管理や不妊去勢手術など、業務は多岐に渡ります。

Q 業務に取り組む中で、工夫されている点を教えてください。

A これまで紙や表計算ソフトを使って管理していた情報に、ノーコードツールを導入しました。入力やすさや業務手順の簡素化、統計などでデータを利用する際の利便性を意識して作成しています。作ったシステムなどがスムーズに利用されているときには「作ったかいがあった」という達成感を感じます。

Q 現在の担当業務以外で印象に残っている業務を教えてください。

A 感染症医療政策課時代に携わった、新型コロナウイルス感染症関係の業務です。これまで経験したことがないような大きな感染症の流行に対して、中心となって対応を担う部署で少しでも自分が社会の役に立っていることにやりがいを感じました。

Q 職場の雰囲気や働きやすさについて教えてください。

A 経験豊富なベテラン職員が多く、自分だけではなかなか解決策を見いだせないようなことに対してもアドバイスをもらいやすい環境です。困難な案件も、同僚や上司と知恵を出し合い、チームとして解決していくことができる働きやすい職場です。また、北九州市はDXの推進にも力を入れており、様々なツールを職員が自ら業務改善などに使えるようになっていることも魅力のひとつです。

Q 北九州市役所で働くことに興味を持つ皆様に向けて、メッセージをお願いします！

A 私自身も含めて、獣医師は転職者も多い職種です。現在ほかの仕事をしている方も「市役所の獣医師という道もあるな」と感じることがあれば、ぜひ北九州市役所を候補に入れてください。獣医師であること、獣医師になるために学んだこと、どちらもいかせる仕事があります。

生活の基盤である公衆衛生に、幅広く貢献できます。

MISSION

Q 北九州市役所であなたがクリアしたいミッション(夢)を教えてください。

A 公衆衛生の向上。市民が安全に、安心して暮らすためには、土台となる公衆衛生がしっかりしていなければならないと考えています。獣医師である私が、縁の下の力持ちとして仕事をしていきたいですね。

